

私の「こまった」を  
みんなの「なんとかしたい」と  
つなげる場

平成30年度  
課題共有  
ワークショップ

◇「課題共有ワークショップ」とは？

課題共有ワークショップは様々なテーマ（社会課題）に対して同じ問題意識を持った方々が集まり、それぞれの知識や経験を交換しあいながら、理解を深める機会です。  
以下のテーマに共感できるという個人または組織（営利・非営利問わず）の皆様のご参加をお待ちしています。

-----▼ワークショップのテーマ▼-----

健康寿命延伸のための  
“働く世代”の  
健康作り



持続可能な  
地域資産の  
仕組みづくり



困難を抱える  
子どもの  
学習権利の保障



◇「課題共有ワークショップ」以降の展開

課題共有ワークショップで問題意識を共有した後、「背景・原因の分析」と「解決策の検討」のためのワークショップを実施します。多様な主体間で目的共有や役割分担がなされた事業については、平成30年度以降の「市民協働推進モデル事業」などへつなげることも可能です。

平30年8月27日（月） 13：30～16：30

岡山市役所本庁舎7階大会議室（岡山市北区大供一丁目1-1）

参加費：無料

主催：岡山市／ESD・市民協働推進センター

◇テーマの詳細について

「特定非営利活動法人健康ライフネット」さんからのテーマ提案		
A	健康寿命延伸のための“働く世代”の健康作りについて	少子高齢化社会において医療費の増加が問題視される中、特に岡山県は健康寿命の平均値が全国ワースト10入りしている現状があります。1人でも多くの県民が健康であり続けるために、検診受診率の向上、食生活の改善、運動習慣の定着、この3つの切り口から取り組む健康作りの重要性を普及させる施策が必要とされています。20代～60代の働く世代にとって、健康作りの弊害となっているものは何かを探り、解決策を検討します。
「株式会社 Cone-Xi(コネクシー)」さんからのテーマ提案		
B	持続可能な地域資産の仕組みづくりについて	日本が大きな発展を遂げた大きな理由の一つとして古来より受け継がれた文化や技能をあげることができます。特に土地固有の史跡や伝承文化はそれぞれの知恵と技を含んでおり、地域の子も達を育み、郷土愛や誇りを醸成し、住民同士や近隣地域と交流の資源となっていました。しかし近年は地域によって、さまざまな理由から保存、継承ができず形が徐々に失われつつあります。魅力ある地域の資産がなぜ保存、継承できないのか、原因と解決策を探ります。
「あじさい」さんからのテーマ提案		
C	「困難を抱える子どもの学習権利の保障」について	学習意欲はあるものの、発達障害や病気など様々な特性や状況から教室での学習が困難な子どもたちがいます。また学習が遅れることにより、さらに教室に戻りにくくなる状況もあります。このような子どもたちの「学習権利をどう保障するか」という話を中心に協議を進めますので、課題を感じられている皆様、是非ご参加下さい！

◇お申し込みについて 申込締切 8月24日(金)

以下の①～⑤をTEL、E-mail、FAXのいずれかの方法でESD・市民協働推進センターまでお知らせください。

ESD・市民協働推進センター (高平、戸田、河津)		◇TEL:086-803-1062 ◇FAX:086-803-1872 (岡山市市民協働企画総務課) ◇E-mail: <a href="mailto:esd-smc@googlegroups.com">esd-smc@googlegroups.com</a>		
①お名前				
②ご所属またはご職業				
③連絡先TEL				
④連絡先E-mail				
⑤参加希望テーマ(ひとつに☑)	<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	